

令和4年度

福岡県青少年健全育成 対策推進本部長顕彰

活動の紹介



受賞団体一覧（11団体）

○表彰状

【模範青少年部門】

北九州市立大学 防犯・防災プロジェクト（MATE'S）	1
岡垣町立山田小学校 緑の少年団	2

【青少年健全育成部門】

行橋警察署少年補導員連絡会	3
えがおの会	4
尾倉青少年育成会	5
げんこじゆく	6

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

粕屋警察署少年補導員連絡会	7
直方警察署青少年補導員連絡会	8
八女警察署青少年補導員連絡会	9

○感謝状

【青少年健全育成部門】

チャイルドサポートネットワーク	10
-----------------	----

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

黒崎ちよいパト隊	11
----------	----

北九州市立大学 防犯・防災プロジェクト (MATE's) 県警本部推薦

代表者：北九州市立大学3年 富松 玲雄
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1

受賞者の概要

防犯活動に関心を持った大学生が、「北九州を学生の視線から安全・安心なまちにしたい」という思いから、2010年に団体を設立し、北九州市や福岡県警と連携して地域コミュニティ活性化に取り組んでいる。発足以降、活動は後輩へと受け継がれ、小学校を中心に県内各地で防犯・防災活動を展開している。

小学校における地域安全マップづくりは、子どもの学習意欲を引き出すため、楽しく遊びながら体験させる方法を用い、子ども達の防犯意識の醸成につながっている。また、防犯パトロールの活動により、地域住民との連携を深め、防犯機運の向上に取り組んでいる。

さらに、全国25大学が参加するサミットを開催するなど、広域なネットワークを活かした活動も行っており、他団体の模範となっている。

主な活動内容

○地域安全マップ制作活動

小学生の防犯力の向上を目指し、北九州市内の小学生と一緒に町歩きをしながら危険な箇所を探し、「地域安全マップ」を制作する活動を行っている。また、制作したマップは、学校で情報共有するため、校内に掲示している。学生たちは、事前に安全な場所や危険な場所等を確認し、授業用の資料を作成した上で小学校と打ち合わせを行うなど、入念な準備を行っている。

○「盗撮防止キャンペーン」活動

北九州市内の主要駅において、学生が作成した痴漢防止チラシを駅利用者配布し、盗撮防止を促す啓発キャンペーンを実施している。

受賞者のコメント

私たちは新型コロナウイルスの影響により、思うように活動ができない時期が続き、試行錯誤しながら過去に実施した活動の改善及び新規活動の導入等に取り組んできました。これからも活動を継続し、より安全・安心な街を目指して地域に貢献していきたいと思っております。



地域安全マップづくり



「ニセ電話詐欺」
キャンペーン活動



「盗撮防止パトロール」活動

【模範青少年部門】

岡垣町立山田小学校緑の少年団

福岡県林業振興課推薦

代表者：校長 石田 拓司

所在地：〒811-4220 遠賀郡岡垣町東山田1丁目16番1号

URL：<https://yamada-okagaki.jimdofree.com/>

受賞者の概要

2003年の設立以降、山田小学校の5・6年生を中心として、校内の栽培園活動・樹木整備活動・地域の清掃活動に取り組んできた。活動の目的は、「自然に親しみ大切にする態度を養うこと」「自分たちの学校や郷土を誇りに思い大切にする態度を養うこと」としている。

2016年度には、校内に天然石の花壇を作り、県産緑化木であるギンバイカ250本の植樹を行った。その後、地域の方々と一緒に花壇の維持管理を行うなど、地域の新たな憩いの場となっている。

また、学期に1～2回、全校児童による校舎周辺及び校区周辺のゴミ拾いを行っている。2019年度からは、6月に氏森神社や金比羅山の清掃活動を行うほか、校区を流れる矢矧川を清掃しながら生息する生き物の調査や水質調査を行っている。これらの活動は、他の団体や学校の模範となっている。

主な活動内容

○学校園栽培活動

4月～10月の活動では、マリーゴールド・サルビア・ポーチュラカ等の苗を花壇やプランターに植え、水やり活動を行っている。11月～3月の活動では、菜の花・パンジー・サクラソウ・ノースポール等の苗や球根を花壇やプランターに植え、水やり活動を行っている。

○美しいふるさとづくり活動

（地域清掃活動）全校児童が、校区周辺や校内のゴミを拾い、学校周辺をきれいにしようという取り組みで、6月に校舎周辺や地域の氏森神社及び金比羅山の清掃活動を行っている。

（矢矧川清掃活動）6月に校区を流れる矢矧川の清掃をしながら、そこに生息する生き物を調査し、川の水質の調査を行っている。

受賞者のコメント

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、清掃活動は限られたものとなりましたが、学校園栽培活動は、地域の方の積極的な協力もあり、現在、学校の玄関周辺は色とりどりの花で飾られ、見る人の気持ちを和ませています。今回の受賞をきっかけに、さらに「自然を大切にできる心」「学校や郷土を愛する心」を育むよう活動の充実を図っていきたいと思います。



地域の清掃活動



郷土の自然観察



樹木整備活動

【青少年健全育成部門】

行橋警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者：会長 白川 幹生

所在地：〒824-0005 行橋市中央1丁目1番2号 福岡県行橋警察署

受賞者の概要

1969年の設立以降、「融和団結」をコンセプトに、警察や管内自治体及び地域住民と協力しながら、様々な少年の健全育成・非行防止活動を実施している。

「ひまわりの絆プロジェクト」は、命の大切さや交通事故防止について学ぶほか、少年補導員等と一緒に大切に育てたひまわりの種を地域住民等に配布する活動をとおして、「人のためになること」「人に対する優しさ」を育む教育の場となっている。

また、不登校児童等を対象に、農業体験や梅干し作り等の活動を通して社会性や協調性を育む居場所づくり活動を行うほか、地域と連携した校区の見守り活動等を行うことで、少年の健全育成や非行防止に関する地域の機運醸成を図り、少年の健全育成に大いに貢献している。

主な活動内容

○「ひまわりの絆プロジェクト」活動

本プロジェクトは、平成23年に京都府内において交通事故で亡くなった男の子（当時4歳）のご遺族から、生前男の子が大切に育てていたひまわりの種を引き継ぎ、その種を育て、ひまわりを开花させることで、「交通事故防止」「命の大切さ」を訴えることを目的に実施されている活動で、本連絡会もこの活動に賛同し、各小・中学校において命の尊さを教えるとともに、児童生徒らと協同して、ひまわりを育て、種の普及活動を行っている。

○見守り活動

小学生の登下校時、小学校周辺の通学路交差点等において、安全確保のための見守り活動を行い、挨拶等の声かけを行っている。また、地元中学校の卒業式では、警察と協同で中学校校門付近に立番して見守り活動を行っている。

受賞者のコメント

令和4年度「福岡県青少年健全育成本部長顕彰」の「青少年健全育成部門」にて表彰を頂き誠にありがたく感謝申し上げます。今後も「ひまわりの絆プロジェクト」を中心とした活動で地域少年の健全育成に尽力すると共に、不登校児童等を対象とした農業体験活動や児童に対する見守り活動等を推進していく所存です。



風船につけたひまわりの種を空へ離す様子



農業体験活動



街頭パトロール活動

えがおの会

県警本部推薦

代表者：杉浦 しのぶ

所在地：〒816-0845 春日市白水ヶ丘3丁目122番地1

U R L : <https://www.facebook.com/egaonokai/>

受賞者の概要

我が子が不登校の経験を持つ代表者が、「様々な課題を持つ保護者を孤立させないことが、子どもへの支援に繋がる」との思いで、2012年に「えがおの会」を設立した。

子どもの不登校・行き渋りや発達障害など、不安を抱える保護者同士が安心して悩みを相談できる場（Omimiかふえ）、子どもの居場所づくり事業（hare*hare子どもの居場所）や、保護者同士が交流するワークショップ（えがおのたまり場）等、様々な取り組みを実施している。

また、教員を対象とした不登校支援に関する講演や、保護者支援の担い手を育てるサポーター養成講座を実施しており、青少年の健全育成に大いに貢献している。

主な活動内容

○Omimiかふえ

不登校や発達障がい等の様々な課題を抱える子どもの保護者支援を行っている。Omimi”とは“お耳”のこと。子供が一番安心できる場所は家庭であることから、保護者の悩みに耳を傾け、不安を払拭することで、家庭が子供にとって安心できる居場所となるよう支援を行っている。

○hare*hare子どもの居場所

元不登校児であったスタッフがフリースペースとして開放しており、主に小学生から高校生までの児童らが利用している。児童らは宿題をしたり、本を読んだり、スタッフの実体験や進路の話の聞いたり、伸び伸びと過ごすことができ、児童生徒らの居場所となっている。

○不登校支援・子供との関わり方に関する講演活動

学校や各自治体の公民館等を訪問して、不登校支援や発達障がいを持った児童への関わり方に関する講演を行っている。

受賞者のコメント

子どもの周りにいる大人の無意識な偏見や、親の捉え方の決めつけが、子どもを追い詰め苦しめてしまうことに繋がります。子どもの一番傍にいる親に寄り添い、話を聴く場所をつくることが子どもへの支援に繋がると信じて、これからも続けていきたいと思えます。



サポートBOOK



親子交流会



不登校サポート養成講座

【青少年健全育成部門】

尾倉青少年育成会

北九州市推薦

代表者：育成会会長 野田 英雄

所在地：〒805-0059 北九州市八幡東区尾倉1丁目15番2号

受賞者の概要

設立以来62年にわたり、小学校の児童や中学校の生徒を対象に健全育成活動を行っている。ふれあい清掃、世代間交流グラウンドゴルフ大会、地域ふれあい百人一首等のイベントをととした地域交流活動を行うほか、家庭・学校・地域が連携して、児童の健全育成に携わる必要性を共有する「尾倉地区青少年問題地域懇談会」や「人権講演会」を開催している。

「コミュニケーション力の豊かな子どもの育成」や「この地域で育って良かったと思えるような環境づくり」を目指した多世代が参加する地域交流活動や、子どものために大人が学ぶ活動は、青少年の健全育成に大いに貢献している。

主な活動内容

○オセロ大会

地域団体の方々に審判をお願いし、小学生を対象としたオセロ大会を行っている。子どもたちと地域の方々が顔なじみになり、地域との関係性が強くなる大会となっている。

○尾倉ふれあいまつり・皿倉まつり（合同）

尾倉ふれあいまつり（尾倉まちづくり協議会）・皿倉まつり（皿倉小学校父母教師会）を合同で開催し、スーパーボールすくい、輪投げゲームのブースを設け、まつりを盛り上げている。

○人権講演会

八幡東区青少年育成協議会で決定される活動テーマ（令和4年度テーマ「教えよう 平和といのちと助け合い」）に沿って、育成会が中心となり、尾倉市民センターと一緒に講演会を開催している。

受賞者のコメント

青少年健全育成部門で服部知事より直々に表彰されたことは、私を始め尾倉青少年育成会の会員みな誇りに思い身の引き締まる思いです。これはまた地域の方々のご協力のおかげだと思います。尾倉青少年育成会は、これからも健全育成に邁進する所存です。



おぐら夏祭り



尾倉地区青少年問題
地域懇談会



人権講演会

【青少年健全育成部門】

げんこじゅく

福岡市推薦

代表者：下宮 敬一郎

所在地：〒814-0011 福岡市早良区高取1丁目14-13 高取公民館内

受賞者の概要

子どもの健全育成を目指すとともに、身近な地域を、より住みよい魅力的なまちにしていくことを目的に、2001年に設立した。地域住民の個性やスキルを活用して地域貢献を楽しむスタイルが、育成活動への協力者を増やし、継続した活動につながっている。

夏休みのラジオ体操、宿題の見守り、秋のウォークラリーや清掃活動のほか、校区や商店街の夜間パトロール等の地域活動をとおして、子どもたちの健全育成に貢献している。

また、一年を通じ、地域に根差した多彩な体験や奉仕活動等の地域交流の場を企画・運営しており、多くの子ども、保護者世代を中心に参加や活動の場を提供している。

それらの青少年育成活動は、構成員の生涯活動の場ともなっており、他団体の模範となっている。

主な活動内容

○夏休みラジオ体操

近年、夏休みのラジオ体操の実施日が縮小される校区が多い中、日曜と盆休みを除き、毎日、小学校でラジオ体操を実施している。子どもの健全育成に加え、挨拶や健康づくり、安全なまちづくりに繋がる見守り活動として、地域住民の生涯協力・地域貢献の場ともなっている。

○公民館主催事業「あそびじゅく」の共催

公民館主催事業のうち、地域や小中学校と連携して実施する「祖原山公園清掃&レクリエーション」や「竹パン作り」等について、見守りスタッフとして共催・協力している。「祖原山公園清掃&レクリエーション」では、地域の旧跡に親しむ機会として、清掃、クイズ大会、コンサート等の多彩な事業を行っており、多くの世代を超えた住民が参加している。

受賞者のコメント

この度は「げんこじゅく」を顕彰いただきありがとうございます。
地域における小さな活動のひとつひとつの積み重ねの継続が、青少年健全育成への糧となると信じ、今回の顕彰を励みに「これからも無理せず、地域と一体となり」活動に邁進してまいります。



公園清掃&レクリエーション（焼き芋）



あそびじゅく（〇×大会）

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

粕屋警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者：会長 松本 世頭

所在地：〒811-2301 福岡県糟屋郡粕屋町大字上大隈147番地1

受賞者の概要

1994年に粕屋警察署が新設されたことに伴い、粕屋警察署少年補導員連絡会が発足した。発足以来「街頭補導活動」「見守り活動」等を中心とした各種活動を継続して実施しており、地域における青少年の健全育成、非行防止に尽力している。

過去、警察と連携し、地元暴走族構成員宅への家庭訪問、活動時における声かけ等を行い離脱支援を行うとともに、その後も就労、復学の支援を続け、少年を健全な道へと導いた実績を有している。

長年の活動により非行少年の減少が見られるほか、暴走族を警察と連携して解散に追い込むなど、地域における少年の健全育成に貢献している。

また、自治体や警察、学校、他団体と協力して時代の潮流に合わせた活動を行っており、他団体の模範となっている。

主な活動内容

○街頭補導活動

28年間に亘り、毎月1回、各地域の実情に応じて「少年補導の日」を設定し、繁華街や駅、公園等の夜間街頭補導を実施しているほか、各地区で行われる夏祭りや花火大会において、警察、教諭、PTAなどと協同し、特別街頭補導活動を行っている。

○見守り活動

小学生の登下校時の安全を守るため、少年補導員が主として見守り活動を行い、挨拶等の声かけを行っている。また、中学校卒業式では、警察と協同して校門又は周辺での見守りを行い、声かけを行って、子どもたちの非行防止と健全育成を図っている。

受賞者のコメント

粕屋警察署少年補導員全員が一丸となり、少年の健全育成等に尽力してきたことが認められ、受賞できたことを光栄に思います。今後も立派な賞に恥じぬよう、粕屋警察署少年補導員一同が少年の非行防止及び健全育成を通じて、地域住民の安全安心な街づくりに尽くしていく所存です。



登校時の見守り



夜間街頭活動



パチンコ店への立入り

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

直方警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者：会長 清水 多恵子

所在地：〒822-0017 直方市殿町5番31号 福岡県直方警察署

受賞者の概要

約55年間にわたり、「街頭補導活動」「見守り活動」を中心とした各種活動を行い、地域少年の健全育成、非行防止に尽力している団体である。

「いじめ・非行防止ポスターコンクール」を実施し、中学生の規範意識の向上を図るとともに、その作品を大型商業施設に展示することにより、地域住民に少年の健全育成への意識を根付かせる活動となっている。

また街頭補導活動では、より掲示効果が高くなるよう集団での行進を行うほか、青パトの併用等により、少年の非行防止だけでなく、地域の安全・安心なまちづくりに広く貢献している。

主な活動内容

○見守り活動

小学生の登下校時、各小学校周辺において、小学生の安全確保のための見守り活動を行っている。その際、少年補導員から児童に対して、積極的に挨拶、声かけを行っている。

また、中学校卒業式においても、挨拶、声かけを伴った見守り活動を行っている。

○いじめ・非行防止ポスターコンクール

中学生を対象に、警察と協同で「いじめ」「薬物乱用防止」「SNS利用に係る犯罪被害」「非行防止」等、少年問題の潮流に合わせたポスターを募り、少年補導員連絡会会長と警察署長連名による表彰を行っている。ポスターは、大型商業施設で展示し、中学生の規範意識の向上を図るとともに、地域住民に対する啓発も図られている。

受賞者のコメント

当連絡会は、長年に亘り、街頭補導活動をはじめとして、児童の見守り活動や非行防止ポスター展など地域情勢に応じた活動を展開してきましたが、今後も引き続き、街頭補導活動等地域に根ざした活動や少年の規範意識向上を目的とした活動を強力に推進し、地域の安全安心に尽くしていこうと思えます。



登校時の見守り



青パトによる街頭活動



いじめ・非行防止コンクール
ポスター掲示

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

八女警察署少年補導員連絡会

少年警察ボランティア協会推薦

代表者：会長 加藤 哲英

所在地：〒834-0031 八女市本町465番地

受賞者の概要

1978年の発足以来、「街頭補導活動」「見守り活動」を中心として、少年の健全育成及び地域の安全・安心に尽力している団体である。当連絡会は、地域の実情に応じて43年の間、休むことなく街頭補導活動を継続して実施している。近年では、顕示効果を高める青パトを併用するなど、青少年の健全育成、地域住民の安全・安心なまちづくりに広く貢献している。

各支部ごとに行っている「見守り・挨拶活動」は、子ども達を犯罪や交通事故から守る大切な活動であるとともに、地域の児童、少年や住民との信頼関係を醸成する活動となっている。

また、小学生を対象とした「健やかカルタ大会」では、社会ルール等を読み札とし、児童の規範意識の向上に努めており、他団体の模範となっている。

主な活動内容

○街頭補導活動及び祭り等特別警戒活動

43年間に亘り、毎月2～3回、各地域の実情に応じて、ショッピングセンターやコンビニエンスストア、公園等で街頭補導を実施しているほか、夏祭りや花火大会において、警察、学校教諭、PTAなどと連携した祭り等特別警戒活動を行っている。

○見守り、挨拶活動

小学生の登下校時、学校周辺の通学路において、犯罪被害及び交通事故被害防止のため見守り活動を実施するとともに、小学生や教諭に対する挨拶や声かけを積極的に行っている。

○防犯教室活動

児童の規範意識の向上、安全確保の教養に努めるため、小学校において、警察と協同して防犯教室を行っている。

受賞者のコメント

今回の栄誉は、今日の活動を築いてきた先輩方や現在共に活動を続けている会員の懸命な努力が認められたものだと思います。この表彰を励みにして、地域少年の非行防止と健全育成を目指し、更なる活動に尽力していく所存です。



登校時の見守り



夜間街頭活動



健やかカルタ大会

チャイルドサポートネットワーク

県警本部推薦

代表者：下川 京子

受賞者の概要

2016年に地域の子育て支援を行うボランティアグループ「チャイルドサポートネットワーク」を立ち上げ、定期的に「土曜クラブ（子ども食堂や学習支援）」を実施しているほか、八女市の委託を受けて「Hoshizora（ほしぞら）クラブ」を立ち上げ、小・中学生に対する学習支援活動を行っている。

構成員の地道な活動が、地域住民からの理解・協力を得て、地域ボランティアの参加へと繋がり、行政や企業を含んだ地域全体で取り組む活動へと発展している。

コロナ禍により、学校や地域の催しが中止になり、人が集う場所が減少している中、子どもたちが孤立することを防ぐため、安心して集まることができる居場所を提供し続けており、他団体の模範となる有意義な取組を行っている。

主な活動内容

○土曜クラブ（子ども食堂）

貧困家庭の子どもや共働き家庭で一人で留守をしている子どもたちに、おいしくて安全な手作りの食事の提供を行うことにより、地域における子育て支援を行っている。同活動は、行政からの補助支援、フードバンクや企業から無料の食材支援を受け、ボランティアスタッフが最大60食分を調理して用意し、子どもたちに提供している。

○土曜クラブ Hoshizoraクラブ（学習支援）

小中学生を対象として、ボランティアスタッフが、児童生徒の自主学習をサポートする等の学習支援に取り組んでいる。過去に子ども食堂に通っていた高校生や大学生が学習支援に参加するようになるなど、支援の輪が地域に広がりを見せている。

受賞者のコメント

人口減少の中、次世代育成は、喫緊の課題であり、さらに、コロナ禍は子どもたちに深刻な影響を与えています。地域の子どもは、地域で見守り育てていく「共育」という文化を根付かせたいと考えています。今回の受賞を励みに、子どもを真ん中にインクルーシブなまちづくりを目指したいと思います。



土曜クラブ 子ども食堂



黒田征太郎さんワークショップ
地面に絵を描く



Hoshizoraクラブ

【青少年の安全・安心な見守り活動部門】

黒崎ちよいパト隊

県警本部推薦

代表者：宮川 幸夫

所在地：〒803-0835 北九州市小倉北区井堀3丁目5番1号

受賞者の概要

黒崎ちよいパト隊の代表者は、NPO法人生活弱者サポートセンターの代表を務め、子ども食堂を運営するなど、地域に根差した活動を行っており、2016年に活動を通じて知り合った若者や防犯関係者に呼びかけ、同団体を設立した。無理なく継続できる防犯活動を心がけ、空いた時間で黒崎繁華街地区のパトロール活動を7年にわたり実施している。

この地道な活動が、地域住民や商店街組員の防犯気運を醸成し、パトロール参加者の増加につながり、現在では毎週金曜日午後7時からの定期的な活動が実施できるまでになった。

また、パトロールに合わせて、繁華街のゴミ拾いを実施し、治安対策にも大きく貢献している。

主な活動内容

○黒崎繁華街地区のパトロール活動

毎週金曜日の午後7時から黒崎地区繁華街のごみを拾いながら、防犯パトロールを行っており、特に第2金曜日は、八幡西警察署補導員連絡会の補導員と合流し、黒崎地区でのクリーンアップ活動を行っている。

同団体は、八幡西警察署防犯協会にも加入しており、1人が同協会から交付を受けたパトロール中であることを明示したのぼり旗を掲げ、残りのパトロールに従事する者が清掃グッズを手にし、ごみを拾いながら、黒崎繁華街地区を歩き、通行人等に声掛けしながらパトロールを実施している。

受賞者のコメント

活動を始めた当初は、5名程度で行ってた小さな活動が、パトロール中関わった商店街組合や地域住民の防犯意識を高め、自分たちの暮らす地域への地域愛を生みました。現在では、他の防犯関係機関との合同パトロール、クリーンアップ活動等、規模が広がり、地域の活動として定着しています。今回の受賞は、地域の安心安全を願う活動参加者の大きな励みになりました。今後も安全安心の街づくりに貢献していきたいと思えます。



パトロールに合わせて、ゴミ拾い



お問い合わせ

福岡県人づくり・県民生活部
私学振興・青少年育成局政策課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
電話 (092) 643-3134 (直通)

